

平成29年度 環境医学研究所 第12回 若手研究発表会

日時：平成30年1月26日(金) 17:00~20:00

会場：順天堂大学医学部附属浦安病院2号館8階
環境医学研究所 カンファレンスルーム

挨拶：関川 巖 (環境医学研究所 副所長)

座長：中山 仁志 (環境医学研究所 助教)

早川 国宏 (関川グループ 博士研究員)

「関節リウマチ治療前後で変動する血液循環miRNAの生理作用の解析」

梅原 芳恵 (高森グループ 博士研究員)

「ヒト表皮角化細胞における軸索ガイダンス分子の発現に対する抗菌ペプチドの影響」

本田 耕太郎 (高森グループ 博士研究員)

「κオピオイド作動薬による鎮痒メカニズムの解明」

外山 扇雅 (高森グループ 博士研究員)

「アトピー性皮膚炎モデルマウスにおける免疫細胞特性化」

カタリナ サギタ モニアガ (高森グループ 博士研究員)

「The role of hydrogen sulfide in the pathogenesis of atopic dermatitis」

須山(古宮)栄利子 (森本グループ 博士研究員)

「CD26分子基盤に基づく機械的刺激によるかゆみの発現機序の解明」

座長：鎌田 弥生 (環境医学研究所 助教)

鹿毛 まどか (岩淵グループ 博士研究員)

「乾癬とアトピー性皮膚炎患者皮膚における脂質代謝産物とその受容体の発現変動について」

李 曉佳 (岩淵グループ 特別研究員)

「マクロファージによるPtdGlc/LPGを介した好中球クリアランス機構の解明」

小田 理沙子 (リサーチアシスタント 産婦人科学 博士課程3年生)

「Bisecting GlcNAc, the molecular epitope of an anti-sperm auto-antibody, Ts4: Its morphological expression and identification of the associated proteins in mice」

渡部 晃三 (リサーチアシスタント 環境・性差医学 博士課程3年生)

「関節リウマチにおける合成抗リウマチ薬を用いた新規治療法の確立：イグランチモドを中心に」

河内山 宰 (麻酔科学 博士課程4年生)

「プロポフォールはヒトM1マクロファージにおいて炎症応答を特異的に抑制する」

講評：高森 建二 (環境医学研究所 所長)

連絡先：環境医学研究所 TEL:047-353-3171

共催：順天堂大学大学院 医学研究科



環境医学研究所HPに
簡単アクセス!!